



内間自治会だより

平成24年 8月31日発行(第87号)
自治会長 知念 孝

浦添市内間3-15-1
☎ 877-3251

内間自治会 敬老会

～内間高齢率 14.4%～

長年にわたり、社会の発展に尽されてきた75才以上の高齢の方々をお招きし、長寿を祝い、これからも健康で元気に活躍することを祈念し、併せてお互いの親睦と交流を深めるため敬老会を行います。

1. 日時 平成24年9月30日(日) 午前11時～午後1時
2. 場所 内間公民館
3. 招待者 内間自治会会員で75才以上の方
4. 会費 無料(75才以上の方)
但し、75才以下で参加希望の方は9月14日(金)までに参加券(1000円)を購入し、参加できます。
5. 申込〆切 平成24年9月14日(金) 午後5時
6. 連絡先 内間自治会 877-3251
※寄付等をご遠慮ください
7. 内間の65才以上の高齢者の状況



(1) 65才～74才	…753人	(男 336、女 417)	…53.1%
(2) 75才～79才	…344人	(男 168、女 176)	…24.2%
(3) 80才～89才	…276人	(男 108、女 168)	…19.5%
(4) 90才～99才	…44人	(男 12、女 32)	…3.1%
(5) 100才以上	…2人	(男 0、女 2)	…0.1%
※高齢率 14.4% (男 13.2%、女 15.6%)			
※100才以上高齢者 阿波連きよ様(103才) 儀間ゴザ様(102才)			
※招待者(全員) 378人			

満月に獅子が舞う

～ 旧八月十五夜豊年祭り ～

内間では昔から旧暦の八月十五夜に獅子舞を行い、部落や家庭の悪霊を祓い、五穀豊穡と子孫繁栄健康を祈願して、旧八月十五夜豊年祭りを行ってきました。

今年も下記のとおり開催致しますので、多くの住民が参観されるようお願い致します。

獅子舞の由来については、尚真王(1477～1520)の時代に茶貫軒丸が内間に獅子舞を伝えたとされている。

安謝川沿の仲西・勢理客・内間・那覇市の汀良町に獅子舞があり、内間の獅子舞は技の勇壮さと多彩さで知られている。

1. 日時 平成24年9月30日(日) 午後7時
2. 場所 内間公民館広場
3. 内容 獅子舞・棒・各団体の舞踊他



ご寄付ありがとうございました

(夏まつり)

企業 ⇒ (株)丸三・山城生コンクリート工業・(株)クリード沖縄・かりまた内科医院
神森中学校・神森中学校PTA・ありあけの里

個人 ⇒ 上原信子様(5丁目在)・眞栄城守侯様(4丁目在)・知念孝自治会長

(敬老会) ⇒ あい保育園

(青年会) ⇒ 津覇洋子様(3丁目在)

自治会対抗陸上競技大会選手募集

市内自治会が参加して行われる自治会対抗陸上競技大会が下記のとおり開催されます。

毎回全種目出場を目ざして取り組んでいます。

昨年度は全種目出場しましたが、総合成績7位でした。

その中でも学生の部は（小中高生）は2位でしたが、一般男子・壮年男子・一般女子の成績が振るわなかった。

総合優勝するには選手の掘り出しが課題となっています。

そのため、住民の皆さんに呼びかけ選手を募集することになりました。

内間在住、内間に職場のある方は出場できますので、内間自治会に自己申込、又、知人・友人で推薦していただきますようお願い致します。

種目については、申し出があった時に調整します。

1. 大会日時 平成24年10月6（土）・7日（日）
2. 会 場 浦添市総合運動公園陸上競技場
3. 申出・推薦先 内間自治会（877-3251）※9月21日（金）まで



神森中学校40周年記念式典

神森中学校は昭和47年（1972年）に開校し、40年を迎えることとなります。

その間、神森中校の校区内の生徒を多数輩出され、社会の一線で活躍しております。

神森中学校は1967年仲西中学校がマンモス化に伴い、分離問題が持ち上がり、1969年沢岬地内に敷地を購入し建設されました。

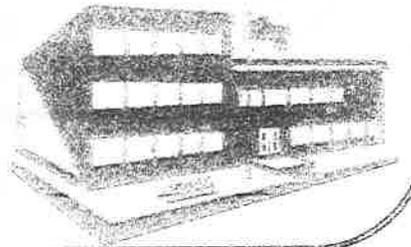
仲西中学校から内間・勢理客・小湾・浦添中学校から沢岬の生徒が転校してきました。

初代校長は屋良朝惟氏で、教頭は内間出身の島袋盛夫氏で生徒数725名でした。

しかし、内間が那覇市のベッドタウンし、人口が急増し生徒も多くなっている。

このような、歴史のある神森中学校は下記のとおり記念式典が挙行されます。

1. 日 時 平成24年9月23日（日）
(1) 式典 15:00~16:00
(2) 祝賀会 16:10~17:30
2. 場 所 神森中学校体育館



自治会・賛助会へのご加入ありがとうございました。

(自治会) ⇒ 諸見利行様（4丁目在）

(賛助会) ⇒ クリード沖縄・ティーダ杜菌科

第2回内間夏まつり

8月18日（土）午後5時から第2回内間夏まつりが内間小学校運動場で行われ、多くの住民が参加し、祭りを楽しみました。

この祭りの特徴は、学校・地域・保護者が役割を分担し、連携したことであります。

日頃、学校では学習指導を中心に諸教育活動を、保護者は読み聞かせ等の支援、地域自治会は朝の愛の声かけ、登校・安全等、それぞれ独自に活動しています。

PTAが連携してできる活動として“夏まつり”を実施することになりました。

学校は施設の提供、児童への参加広報、保護者は出店・テント設営・パトロール・広報・清掃、自治会は、舞台・提灯設置・音響・司会進行・出演依頼・パトロール・プログラム等分担で実施しました。

出店も舞台発表も多彩で祭りを盛り上げてくれました。

今後とも、学校・保護者・地域自治会が連携し企画し児童の健全育成に関与していくつもりです。